

# ナーサアウト in 久留米2011

開催日時 : 2011・8・8 11:00~11:01  
 会場 : 久留米市みずま総合体育館  
 サブアリーナ



## \* 今回の参加者の内訳

月齢	男の子	女の子	計
2ヶ月	1	1	2
3ヶ月	1	0	1
4ヶ月	1	6	7
5ヶ月	0	3	3
6ヶ月	2	1	3
7ヶ月	4	0	4
8ヶ月	1	1	2
9ヶ月	2	4	6
10ヶ月	2	2	4
11ヶ月	2	0	2
1歳	2	0	2
1歳3ヶ月	1	0	1
1歳11ヶ月	0	1	1
計	19	19	38



参加者 38組  
 うち同時授乳成功者 37組

## 当日タイムスケジュール

- 10:20 ~ 10:50 受付
- 10:50 ~ 11:00 主催者挨拶、スタッフ紹介、注意事項の説明 母乳についてミニレクチャー
- 11:00 ~ 11:01 全国同時授乳
- 11:05 ~ 11:30 署名、記念品配布 集合写真 アンケート実施
- 11:30 ~ 11:40 講演会準備
- 11:40 ~ 13:00 講演 講師:佐藤 弘(西日本新聞 編集委員)  
 「食卓の向こう側に見えるもの~だから食育なんだ」
- 13:00 解散

## 《参加者の声》

- ・今後の母乳に対しての意識が変わった
- ・同じ年齢の子どもを見ることができる
- ・母乳の大切さが改めて実感できる
- ・他のお母さんと話すことが出来たので
- ・たくさん子ども達とふれ合うことで子どもにも刺激になる為。
- ・同じ期間に、子育てしているママ達とナーサアウトができて楽しかったです

- ・助産師さんに相談できた。いろんな助産師の方に会えて良かった。
- ・子育て中のママにたくさん会うことができた ・なんとなく楽しい！
- ・このようなイベントがあるんだと知ることができた ・励みになる
- ・母乳育児の記念としてよかったと思います
- ・みんなと1つになった感じがするので
- ・自分以外にもたくさんのお母さんがいて心強かった
- ・独りじゃないと思ったこと、逢いたかった先生に逢えたので
- ・多くの方が子育てを、がんばっているんだなと感じられた
- ・色々な人と話げできた
- ・母乳で上の子の時は困ったことがなかったけど、今回スタートからつまずいた感があつて……  
がんばろう！と思えました。
- ・母乳のすばらしさを再確認できる。やめたい！…と最近イヤイヤ授乳することが多くて  
反省しました。



#### 《主催者感想》

今年は、3月11日に東日本震災が発生、又福島原発事故等で子育て中の親子には大変な年となり、その事でも母乳育児の大切さ、困難さを感じられる年でもありました。

「ナースアウト in 久留米」の開催は今回で、4回目になります。

北京オリンピック開催日に初めて開催参加。どうしたら、授乳中の親子に楽しんで授乳してもらえるのか考えながらの、ひとりでの準備～実施でした。

今回は、地区の助産師会との共催としての開催になりました。協力して頂いた、助産師の仲間へ感謝します。また、個人的に参加している市の子育て支援センターの先生にもお手伝いして頂き、感謝です。そのような、多くの方に協力頂き、今回のナースアウトを開催実施する事が出来ました。

今回の開催に当たり、開催日が計画していた公共施設の休館日になり会場の設定及び準備に困りました。その為に、参加者の皆様に不便をお掛けした点もありましたが、どうにか無事事故もなく終了でき、今回も、沢山の親子の笑顔を見ることが出来ました。

お母さんの食事のとり方・授乳から補完食にと食事のヒントになればと、講師を迎え食事・食育の話を計画しました。講師の方に、面白くお話して頂き、お母さん達にも食の大切さを、再度確認していただけたようです。

暑い中での開催でしたが、今年も意義ある会になりました。参加された皆様に感謝いたします。

久留米主催者 助産師 原武範子